

事業名	内容説明
高齢者（交通弱者）の移動手段の充実について	免許返納者、公共交通の希薄地域の高齢者について、移動手段を頼める人が周りにいない高齢者が社会参画を意思通りに行けるためには、今の制度では不十分である。移動支援ボランティアにも支援の手を差しのべてほしい。
災害情報管理システムの導入について	近年、日本各地において地震はもちろん、ゲリラ豪雨や大型台風などの暴風雨による被害が多発しています。このような激甚化が続く自然災害に対して、情報共有、意思決定、住民への情報伝達など自治体が果たす役割は益々重要になっています。 災害管理システムにより、被害情報を一元・共有化し、的確な情報の伝達・収集・整理を可能とし、早期に被害の全体像の把握と各種応急対策処置が実施できます。災害情報管理システムの早期導入を要望致します。
富士岡駅周辺のまちづくりについて	市長施政方針で、新たに市街化調整区域における宅地創出の為に地区計画制度の導入が示されました。 先日、大手ハウスメーカー富士岡駅周辺のまちづくりに関心を示し、担当部長と顔合せを兼ねて意見交換をしましたが、地域の機運醸成が重要との見解で一致したところです。地区計画制度に限らず条例制定等あらゆる手法をもって、宅地創出による街づくりを実現したいと思いますので行政指導等実現の為に支援を要望致します。
黄瀬川の溢水防止対策について	近年、線状降水帯の発生等豪雨の発生が多く、河川の流量が増大している。特に、新橋区の住宅地を流れる黄瀬川の屈曲部、交流箇所及び護岸の浅い箇所等で溢水が発生し、住宅等の浸水など水害への不安が深刻化している。 抜本的対策を要望する。
農業法人の新設強化についての取り組み	米価格の不安定さや高齢化、機械の高騰により耕作放棄地が益々増えると考えられる。すでに受託事業者も専業農家が手一杯になりつつある中で、国の施策ばかりでなく御殿場が独自に、新しい農業法人化に向けての施策や助成を考えて行く必要がある。